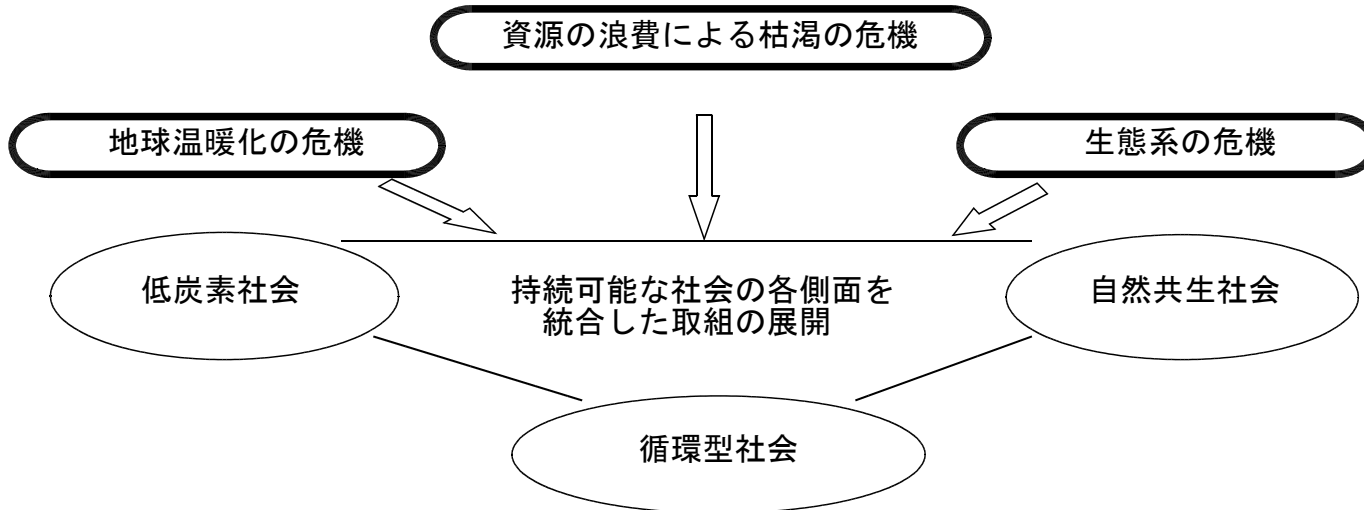


環境再生の協議方法について (これまでの協議のまとめ)

【環境再生を検討するにあたっての視点】

～前提として～

○持続可能な社会形成の視点



○県境不法投棄現場の修復には、多額な税金を投入していることから、本事案で積み重ねられてきた教訓、経験、知恵、技術を継承し、将来に、また全国にも活かしていく視点

○県財政が極めて厳しい状況にあること

○現場の環境を適正に管理することを視野に入れながら、何らかの付加価値を与えていく視点

○ハード面、ソフト面の総合的な地域づくりという視点

【環境再生の方向性及び提案】

<p>市民参加による自然（森林）再生</p> <p>[選定提案] NO.1 自然配植の考え方に基づく 県民参加型自然再生</p> <p>(参考提案) 地域環境ポータルサイトを軸にした現場再生</p>	<p>地域の振興</p> <p>地場産業（農業）の振興</p> <p>[選定提案] NO.2 資源循環型によるエコアグリカルチャー</p> <p>(参考提案) 自然との共生</p> <p>循環型社会推進のモデル</p> <p>[選定提案] NO.3 環境調和型リサイクル施設と四季公園</p>	<p>教訓等の継承・発信（教育・文化活動）</p> <p>[選定提案] NO.4 環境再生博物館でアートで発信</p> <p>NO.5 教訓を次世代に語り継ぐ 「県境環境再生記念公園」</p> <p>(参考提案) 記憶の保存と記録の保存</p>
--	---	---

+

【検討のポイント】

◎地域性、情報発信性、実現可能性…審査基準

- | | | |
|----------------------------|---------|--------|
| ○現場であることの必然性があるか | … 与件 | } 付加価値 |
| ○既設の遮水壁・水処理施設の有効活用の可能性があるか | … " | |
| ○確実に人が集まるか | … 実現可能性 | |
| ○採算がとれるか | … " | |
| ○イメージアップにつながるか | … 情報発信性 | |
| ○地場産業（農林業）との共存の可能性があるか | … 地域性 | |

上記の方向性を軸に、検討のポイントを参考にしながら協議

- ①各提案の理念を踏まえた要素の評価
- ②各提案の理念を踏まえた付帯意見(改善案)



整理・まとめ
—各方向性の要素のピックアップ—